

危険にさらされています。

SNSは便利なコミュニケーションの手段ですが、
思いがけないトラブルに発展することがあります

SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)=Facebook、LINE、Twitter、Instagram 等

SNSでの「仲間はずれ・いじめ」



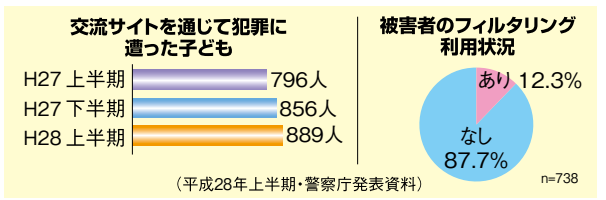
SNSのグループチャットの中で、
ちょっとした悪ふざけによる軽はずみな書き込みなどを理由に、特定の友だちをグループから削除する等のいじめへと発展することがあります。

対策 相手の状況や気持ちを考え、書き込む前に
一歩立ち止まって考える

SNSによる犯罪被害が急増!!

～過去には殺人事件も発生～

被害者はH28 上半期だけで889人!(警察庁まとめ)
ネットの犯罪被害に遭った約9割の子どもが、フィルタリングを設定していません。



対策 フィルタリングを設定する
ネット上で知り合った人とは会わない

悪ふざけのつもりでも、人生に影響が!!

～投稿写真等、個人情報の拡散・炎上～



仲間内でSNSに投稿した写真や動画が全国に広まり、取り返しのつかない事態に発展するケースが多発しています。
安易な投稿が子どもの将来を大きく左右します。

※スマートフォンで撮影した写真には、GPS機能により位置情報が含まれる場合があるため、投稿写真から自宅等撮影場所が特定されることがあります。

対策 写真等の個人情報を投稿しない

「S:その送信 N:なにか失う S:心配ない?」

兵庫県立千種高等学校

平成28年度「情報通信の安心安全な利用のための標語」総務大臣賞
(総務省・文部科学省)



もし、困ったことやトラブルにあったら…

相談を受けたときに慌てないように、事前に対応方法や相談窓口を確認しておきましょう。

兵庫県での相談窓口 (気軽に相談しましょう)

県警本部サイバー犯罪対策課	078-341-7441 (代表)
県警本部少年育成課 少年相談室(ヤングトーク)	0120-786-109 (平日 9時～17時30分)
ひょうごっ子悩み相談センター	0120-783-111 (毎日 9時～21時) 0795-42-6559 (毎日 21時～9時)
ひょうごっ子「ネットいじめ情報」 相談窓口	06-4868-3395 (月～土 14時～19時)
県精神保健福祉センター	078-252-4980 (火～土 8時45分～17時30分)
消費者ホットライン	188 (局番なし)

ネットトラブル防止啓発動画等を閲覧できます。

下記のQRコードでアクセスできます。ぜひ、ご覧ください。
(ネットトラブル防止啓発動画) (フィルタリング啓発動画)



高校入学前に知ってほしいこと

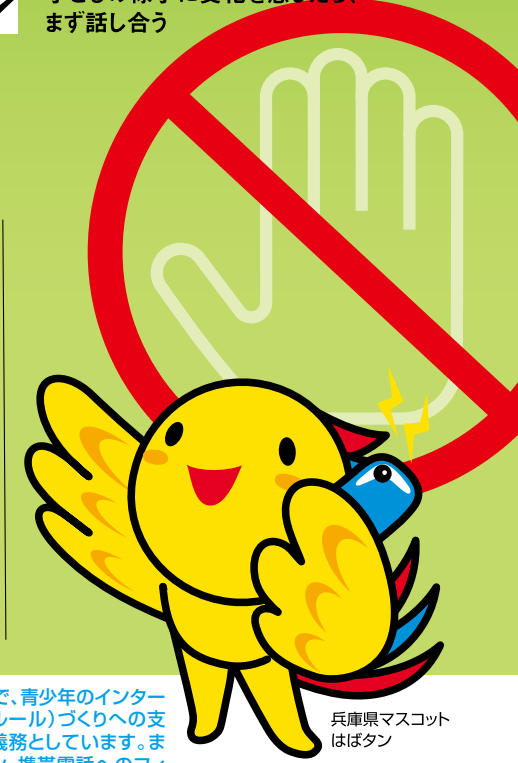
保護者の皆様へ

ネットの危険から 子どもを守るために 保護者ができること

気をつけるポイント

- 保護者自身がネット上のトラブルを正しく知る
- スマートフォンやネットの利用について、子どもとルールを決めておく
- 子どもの様子に変化を感じたら、まず話し合う

大丈夫ですか?
ちょっと待って!!



兵庫県は、青少年愛護条例で、青少年のインターネット利用に関する基準(ルール)づくりへの支援を県内全ての人の努力義務としています。また、青少年のスマートフォン、携帯電話へのフィルタリング利用を原則義務化しています。

兵庫県マスコットはばタン

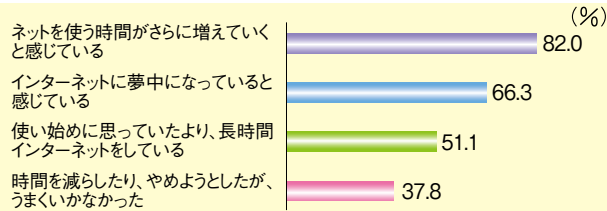


考えよう 家族みんなで スマホのルール

私たちは子供たちの情報モラル育成に取り組みます
兵庫県教育委員会 兵庫県警察 × 文部科学省

ケータイ・スマホの長時間利用で ～健康・学習面への悪影響大～

1日3時間以上、スマホやゲーム機でのネット接続をしている
高校生の悩み(複数回答)



「ひょうこケータイ・スマホアンケート」の調査結果より(平成28年度「青少年のネットトラブル防止大作戦」推進会議)

県内の高校生の38.7%が「1日に3時間以上」スマホやゲーム機でのネット接続をしており、そのうち82.0%が「ネットを使う時間がさらに増えていくと感じている」、66.3%が「インターネットに夢中になっている」等と回答。



対策 家庭での利用時間や場所を決める

流出した「写真」は消えません! ～リベンジポルノの被害者に～

別れた恋人等の裸の写真や動画をネット上に流出させる**リベンジポルノ**が社会問題化しています。

ネット上へ流出してしまった写真や動画を完全に**削除することは、不可能です。**



対策 親しい間柄でも無断で写真は撮らない
本人の許可なくネットにアップしない

保護者の皆様へ

子どもたちは
保護者の姿を見て、
学び、育ちます。



子どもたちがスマートフォンやネットを適切に利用できるかどうかは、**大人の態度や意識にかかっています。**

「役に立つから」「便利だから」と安易にスマートフォンや携帯電話を買い与えるのではなく、**様々な危険やトラブルについても正しく認識させ、「賢く安全に使える」ようにすることが大切です。**

☑ チェックをしましょう!

- 保護者自身がスマートフォンやネットの正しい使い方(マナーや利用時間など)を行動で示していますか?
- フィルタリングを設定していれば防ぐことができた犯罪被害やトラブル事例が多くあることを知っていますか?
- ネット上に投稿した写真等の情報は、すぐに拡散し、容易に消せないことを知っていますか?
- 「ネット上では匿名性が高い」と誤解していませんか?
- 家庭内で、スマートフォンの利用ルールを子どもと相談しながら決めていますか? また、定期的に話し合い見直していますか?
- 子どもが使おうとしているサービス(アプリ)を知っていますか?
- 困ったときに相談できる人や窓口を知っていますか?

子どもたちに危険がおよばないために **ぜひともお願いしたいこと。**

フィルタリングの設定

兵庫県では青少年を守るため必須項目に指定しています。

フィルタリングは**有害サイトやメールをブロック**する子どもたちの**強い味方**です。
フィルタリングを設定しても**LINEなどのアプリは利用できます。**

3つのフィルタリング設定が必要

- ① **携帯電話回線のフィルタリング**
3G回線等を利用する従来型の携帯電話・スマートフォンの両方に必要です。
- ② **無線LAN回線のフィルタリング**
無線LAN(Wi-Fi)を利用するスマートフォンに必要です。
- ③ **アプリのフィルタリング**
アプリを利用するスマートフォンに必要です。
・不適切なアプリの起動を制限します。
・利用しない場合、保護者のパスワード管理により、アプリの利用を制限する必要があります。

※携帯ゲーム機・音楽プレーヤー等、ネットに接続できる機器にもフィルタリングや機能制限の設定が必要です。

家庭で話し合っ、ルールづくりをする そして見守る!!

- ①安全な利用環境のために、**フィルタリングの設定**
- ②危険性を正しく理解するために、**学校や関係機関との連携、防犯教室等への参加**
- ③子どもたちとともに、**守れるルールをつくり、守らせ、見守る**

「わが家のルール」例

- 困ったことは、すぐに相談する
- 夜〇時以降は使用しない(たとえ、勉強でも)
- ベッドやお風呂に持ち込まない
- 個人情報や悪口を書き込まない
- アプリをインストールするときは、必ず相談する
- ルールについて定期的に話し合う

※**個人情報(IDやパスワード)の流出による不正使用被害が発生**しています。

※**不正なアプリ等をダウンロードし、保持するだけでも違法**です。

対策 ネット利用について、家族でコミュニケーションをとる習慣をつける

実際に使う子どもの意見を聞きながら、**家族みんなで話し合い、「わが家のルール」を作ろう**

